

みどりの食料システム戦略とは



農林水産省
九州農政局

食料・農林水産業の
生産力向上と持続性の両立を
イノベーション(技術革新)で実現
2021年(令和3年)に「みどりの食料システム戦略」を策定

2050年までに

- ・農林水産業のCO₂ゼロエミッション化
- ・化学農薬の使用量(リスク換算)の50%低減
- ・化学肥料使用量の30%低減
- ・耕地面積に占める有機農業の割合を25%に拡大

ほか、林野・水産含め計14の目標を設定



調達

脱輸入・脱炭素

例：生分解マルチ、再生可能エネルギーの活用

持続可能な消費 ・食育の推進

例：食品ロスの削減、環境に優しい農産物の購入

生産

持続的生産体制 と環境負荷の低減

例：土壌診断による適正施肥、総合防除

持続可能な 加工・流通の推進

例：見える化の推進など

消費

加工・流通

持続可能な
食料システム